

「政策」で勝負したい方へ



マニフェストスイッチ プロジェクト

登録
無料

政治家にマニフェストの共通フォーマットを提案し
わかりやすく見やすい形で政策を公開・利活用
(オープンデータ化)するプロジェクトです。

プロジェクトで候補者は…

- 体系立った**政策**が**つくれる**
- 他候補者と**差別化**が**図れる**
- **多くの有権者**に**アピール**

プロジェクトで有権者は…

候補者が掲げる政策で
「**具体策**」「**地域の課題**」が
わかりやすく「**比較**」できる

「なんとなく選んでいた選挙」から
「**政策を比べて選ぶ選挙**」へ

議会活動が伝わっていない？

地方議員は、
何をしているか
わからない

56.1%

早稲田大学マニフェスト研究所 (2014) 「地方議員は有権者に
どのように見られているのか？」調査より (n=1,122)

※出典：2014年早大マニフェスト研調査「議会イメージ調査」

前回提示した政策から4年間について
どんな活動？ 成果は？

議員活動の「**自己評価**」が可能に
活動が評価される選挙へ

◆ご登録は簡単！4ステップ

Webサイト <http://manifestojapan.com> へアクセス！

登録方法

- ① ユーザ登録
- ② ログイン
- ③ 政策登録
- ④ 自己評価
- ⑤ 掲載完了

マニフェストスイッチ

登録方法

- ① ユーザ登録
- ② ログイン
- ③ 政策登録
- ④ 自己評価
- ⑤ 掲載完了

政策一覧/ダウンロード

掲載完了

<お問い合わせ>

マニフェストスイッチプロジェクト事務局
担当：青木、小椋、中村 (早大マニフェスト研究所内)
〒103-0027
東京都中央区日本橋1-4-1-5階
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp



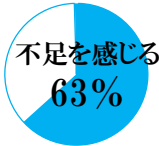
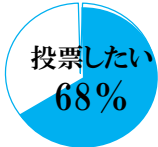
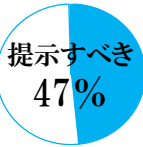
マニフェストスイッチ プロジェクト

登録
無料

政治家にマニフェストの共通フォーマットを提案し
わかりやすく見やすい形で政策を公開・利活用
(オープンデータ化)するプロジェクトです。

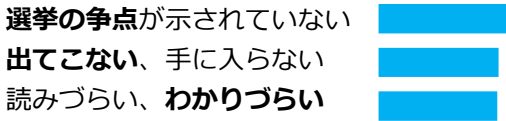
有権者は政策で選びたい

＜ 痛みを伴う改革提示は「必要」 ＞



＜ 地方選挙で候補者情報「不足」 ＞

＜ マニフェストを読まない理由 ＞



出典：早大マニフェスト研『マニフェスト型選挙調査』

読みやすく、わかりやすい 候補者・政策情報の収集、提供 共通フォーマットで「政策を比べて選ぶ」

- ① 政治を志した理由
- ② 地域のありたい姿(ビジョン)
- ③ 地域の課題
- ④ 課題を解決する具体策 3つ
- ⑤ 政策注力度 ※

…それぞれ150字、全部で900字

※ 予算を100ポイントもっているとしたときに、政策10分野にどう割り振るのか聞いたもので、各分野への政治姿勢が一目でわかります。

【候補者の政策ページ イメージ】

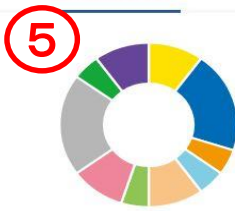
(2015年3月)



基本データ

マニフェスト種別 : 市議会議員マニフェスト
 対象の選挙区 :
 詳細ファイル : [1.4MiB]
 当選後の検証 : 検証する
 オープンデータ化 : 許可する

政策注力分野



社会保険	10	税財政・財政再建	20
産業政策	5	労働	5
社会資本整備	10	環境・エネルギー	5
教育・子育て	10	行政・議会改革	20
農林漁業	5	安全・防災・震災復興	10

基本的な考え

- ① 政治家を志した理由
大学院などで政治学を学ぶとともに代議士秘書も務め、立法が政策の基本となることを頭だけでなく身をもって感じました。また、自らが生まれ育った富士見市においては、行財政改革市民会議や富士見市基本構想策定済み市民会議の委員などを歴任しました。これらの経験を市政に活かしたい、そのためには自らも仕組み作りに参加したいと思い政治家を志しました。
- ② 地域のありたい姿
困った時に何でも行政に任せる時代は終わろうとしています。市民の側も、一人一人が自ら考え行動していくこと、つまり物語の主人公になる社会になることを目指します。一人一人の経験や知恵を地域づくりにうまく活かし、みなさんと一緒に、住みやすい富士見市を作り上げていきたいと思っています。
- ③ 解決したい課題
社会が多様になり、問題が複雑になってきています。そうした中で、これからの行政は内部の議論だけでは解決できない課題が益々増えていくと考えます。そこで、行政側の論理から形式的に市民協働を行うのではなく、地域住民が政策作りに初めから積極的に関わられるように、枠組みを変えていきたいと考えます。

具体的な政策

- ④ 解決するための重要政策(1)
- 32 情報公開・広報広聴
- 45 市民参画・協働
市民が市政に参加しやすい仕組み作りが必要です。行政情報の積極的な公開や、アウトリーチも含めた市民意見の聴取をはじめ、市民自らが責任を持って富士見市を創っていくことが可能となるよう一般質問などを行います。また、議会としても議会基本条例や議会報告会の実施方法などについて絶えず改善を図

【議会議員「自己評価」イメージ】

選挙

選挙

【この4年間の行動は？】

選挙と選挙は情報が出てきたが、
議会議員の活動は伝わりづらい

ご自身の言葉で「活動」「成果」を示す

- ① 4年間の評価(100点満点)
- ② 前回提示した政策の内容
- ③ 政策にひもづくアクション
- ④ 活動の成果(説明責任)